



社会の学習では小金井市の農家で働く人々について学習しました。実際に農家さんに見学に行くことで、野菜をおいしく育てるための工夫や、農家さんの思いについて知ることができました。学習のまとめとしてまなびポケットのスクールタクトを利用して大根の宣伝シールを各自で考えました。

## 学習の流れ

- ① ノート上で宣伝シールの下書きをつくる  
(キャッチコピー・紹介文・イラスト等)
- ① スクールタクトで宣伝シールを作成する  
(タイピング入力・図形・手描きイラスト等)
- ② 共同閲覧モードにして他の人の作品を見て感想を伝える



## Chromebook (スクールタクト) の活用



2学期より Chromebook を用いて頻繁にタイピング練習を積み重ねてきたこともあり、徐々にタイピングの能力が向上しました。そこでスクールタクト上で宣伝シールのキャッチコピーや紹介文などの短文を入力する活動を取り入れました。また、各々が考えたイラストを手描きで書き入れたり、中には図形を用いて飾りつけをしたりするような児童もいました。学習の終盤では、共同閲覧モードに設定し、自分の画面上でクラス全員の作品を見ることができ、お互いの作品の良さなどについて伝え合うことができました。

## 振り返り

初めてスクールタクト上で作品を作りましたが、児童はいつのまにか機能を使いこなしていました。中にはタイピング入力に苦戦している児童もいましたが、着々と作品を作成することができました。また、画面上で多くの人の作品を見ることができ、ICT 端末の良さを感じました。

